

主要産地における令和5年産水稻の生育状況等について 第1報 (令和5年5月23日取り纏め)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部 (令和5年5月23日)

道府県	生育状況等		(参考)	
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等 (自治体等公表資料の抜粋) 平年に対する遅速等		技術・防除・気象等関連公表資料 (自治体、気象台等公表資料の抜粋)
北海道	(育苗・移植)	<p>【生育状況 (5月15日現在)】</p> <p>(全道) 苗の生育は平年並で、出芽の良否はやや良。また、一部地域で移植作業が始まった。(北海道農政部 5月19日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】</p> <p>北海道地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量は、日本海側で平年並か多く、オホーツク側と太平洋側で、ほぼ平年並の見込み。日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁札幌管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】</p> <p>北海道地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁札幌管区気象台)</p>	<p>・「ななつぼし」及び「ゆめぴりか」を中心とする品種構成となっており、主要品種に大きな変化はみられない。</p> <p>(農林水産省 令和5年3月15日) (出典資料は以下同じ)</p>
青森	(移植)	<p>・5月15日現在の田植進捗状況は、県全体で15%となっており、平年より11ポイント高かった。県全体の田植始めは、平年より2日早い5月14日であった。</p> <p>(青森県 5月16日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】</p> <p>東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】</p> <p>東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>	<p>・「まっしぐら」及び「つがるロマン」を中心とする品種構成となっている。</p>
岩手	(移植)	<p>【5月18日現在】</p> <p>・5月18日現在の田植の進捗率は県全体で60%。平年に比べやや遅いペースだが、概ね適期での移植が進んでいる。</p> <p>・地域別では、北上川下流71%、東部67%で盛期を過ぎ、今後盛期を迎える見込み。また、北上川上流は42%でほぼ盛期に達しており、北部は16%で今後盛期を迎える見込み。</p> <p>・各地域とも、概ね適期内 (5月25日まで) に終期 (90%) を迎える見通し。</p> <p>(岩手県 5月19日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】</p> <p>東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】</p> <p>東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>	<p>・「ひとめぼれ」及び「あきたこまち」を中心とする品種構成となっている。県のオリジナル品種である「釜川のしずく」が、耐冷性、耐湿性に優れていることから増加傾向となっている。</p>
宮城	(移植)	<p>【5月15日現在】</p> <p>・県全体の田植進捗率は70.2%となっている。なお、田植盛期は5月12日で平年より1日遅く、前年より2日遅かった。</p> <p>(宮城県 5月16日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】</p> <p>東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】</p> <p>東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>	<p>・「ひとめぼれ」を中心とする品種構成となっている。</p>
秋田	(移植)	<p>(雄 勝) 田植え作業は平年より2日早い5月17日に始期を迎えた。(5月19日付)</p> <p>(仙 北) 田植え作業は5月22日頃に盛期を迎える見込み (平年差±0日)。(5月19日付)</p> <p>(秋 田) 5月15日現在で田植え作業は約25%終了。(5月19日付)</p> <p>(北秋田) 5月15日現在の田植えの作業進捗は5.4% (平年3.5%) で、始期が5月15日 (平年差-1日)。(5月19日付)</p> <p>(山 本) 田植作業が平年並みの5月13日に始期となった。(5月19日付)</p> <p>(秋田県農林政策課)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】</p> <p>東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】</p> <p>東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>	<p>・「あきたこまち」を中心とする品種構成となっている。</p>
山形	(移植)	<p>(酒田飽海)</p> <p>・今年の移植作業の盛期は5月12日で、平年並に推移。移植後の気温は平年並に経過しており、活着は全般に良好と思われる。</p> <p>(庄内総合支庁酒田農業技術普及課 5月15日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】</p> <p>東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】</p> <p>東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>	<p>・「はえぬき」及び「つや姫」を中心とする品種構成となっている。近年、収量水準の高い「茨のつぶ」が増加しており、飼料米への転換が増加していることから比率はやや低下したものの、まだ増加が見込まれる。</p>
福島	(育苗)	<p>【5月9日現在】</p> <p>・移植栽培の播種作業は、始期 (5%終了) が4月7日 (平年差-2日)、盛期 (50%終了) が4月16日 (平年差±0日)、終期 (95%終了) が4月24日 (平年差-1日) となった。苗の生育は概ね順調。</p> <p>(福島県農林水産部農業振興課)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】</p> <p>東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】</p> <p>東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>	<p>・「コシヒカリ」及び「ひとめぼれ」を中心とする品種構成となっている。近年、収量水準の高い「茨のつぶ」が増加しており、飼料米への転換が増加していることから比率はやや低下したものの、まだ増加が見込まれる。</p>
茨城			<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】</p> <p>関東甲信地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】</p> <p>関東甲信地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁東京管区気象台)</p>	<p>・「コシヒカリ」及び「あきたこまち」を中心とする品種構成で、近年、多様な多収米への作付け移行が進んでいる。</p>

栃 木		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 関東甲信地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 関東甲信地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」を中心とする品種構成となっている。なお、オリジナル品種「とちぎの星」が増加傾向にある。
千 葉	<p>【5月19日現在】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育苗期間中の3月下旬から4月下旬にかけては、気温が高く、苗丈はやや長めに生育した。 ・種付け後の4月下旬から断続的に風の強い日があり、葉先が痛むほ場が多くあった。また、5月7、8日の大雨により、かなり深水となったほ場が見られた。さらに、5月8日から低温になり初期生育が停滞した。その結果、全体的に草丈はやや短く、莖数が少なくなっている。 ・なお、3月下旬～4月下旬にかけ気温が高かったため、スクミリンゴガイの活動が早まり、また、一部のほ場では、藻類や還元障害の発生がみられる。 <p><葉齢の進み(平年比)> 「ふさおとめ(4月20日種)」並、「ふさこがね(4月20日種)」並、「コシヒカリ(4月20日種)」並、「コシヒカリ(5月1日種)」やや遅、「粒すけ(4月20日種)」並。</p> <p>(千葉県 5月23日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 関東甲信地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 関東甲信地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」及び「ふさこがね」を中心とする品種構成となっている。令和2年産から新品種「粒すけ」の本格栽培が開始
新 潟		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 北陸地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 北陸地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」及び「こしいぶき」を中心とする品種構成で、近年「コシヒカリ」が減少し、収量水準の高い「ゆきん子舞」「つきあかり」及び「みずほの輝き」が増加傾向にある。また、県では新品種「新之助」(晩生種)の作付拡大を推奨している。
富 山		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 北陸地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 北陸地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」を中心とする品種構成となっているものの、近年高温多湿で品質が安定している「てんたかく」及び「てんこもり」県のトップブランドに位置づけている「富富富」が増加傾向にある。
石 川	<p>【5月18日調査】</p> <p>【本田の生育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田植始期は、加賀地区で4月25日、能登地区で4月27日、田植盛期は、加賀地区で5月3日頃、能登地区で5月4日頃となり、県全体の田植盛期は5月3日頃と平年より1日程度早く前年並となった。 <p>(生育) ・田植後は好天に恵まれ、活着及び生育は概ね順調である。一部のほ場で強風・低温による植傷みが見られる。</p> <p>(石川県農林総合研究センター 5月19日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 北陸地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 北陸地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」及び「ゆめつぼみ」を中心とする品種構成であるが、近年、県オリジナル新品種の「ひやくまん殺」が増加傾向にある。
福 井		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 北陸地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 北陸地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」及び「ハナエチゼン」を中心とする品種構成である。なお、新品種である「いちほまれ」が増加傾向にある。
長 野		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 関東甲信地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 関東甲信地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」及び「あきたこまち」を中心とする品種構成に大きな変化はない。県のオリジナル品種「風さやか」の導入を推進している。
滋 賀		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」、「キヌヒカリ」、「みずかがみ」及び「日本晴」を中心とする品種構成である。近年、高温多湿性に優れた「みずかがみ」の作付が推進されている。

兵 庫		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」「ヒノヒカリ」「キヌヒカリ」及び「山田錦」を中心とする品種構成である。「きぬむすめ」の作付拡大を推進している。
岡 山		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 中国地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 中国地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「アケボノ」、「きぬむすめ」、「コシヒカリ」「あきたこまち」及び「ヒノヒカリ」及び「きぬむすめ」を中心とする品種構成である。近年、「きぬむすめ」が増加傾向となっている。
広 島		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 中国地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 中国地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」、「あきさかり」及び「ヒノヒカリ」を中心とする品種構成である。
愛 媛		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 四国地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 四国地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並の見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ヒノヒカリ」「コシヒカリ」「あきたこまち」及び「にこまる」を中心とする品種構成に大きな変化はない。「ヒノヒカリ」から「にこまる」への品種変更が定着してきている。
高 知	<p>【早期稲】(4月月報)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移植の開始は、県中央部では平年よりも早い3月第4半旬、その他の地域は平年並の3月第6半旬であった。 ・移植盛期は平年並で、県中西部では4月第3半旬、その他の地域は4月第1～2半旬であったが、もみ枯細菌病の発生により、苗の供給遅れから移植が遅れたほ場や、移植後の生育が遅延したほ場が見られた。 ・4月第2半旬には低温と強風があったが、影響は軽微で、現在の生育は順調である。 <p>(高知県病害虫防除所 5月2日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 四国地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 四国地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並の見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・早期栽培は「コシヒカリ」、普通栽培は「ヒノヒカリ」を中心とする品種構成に大きな変化はない。
福 岡	<p>【4月14日現在】</p> <p>(早期水稲(夢つくし、コシヒカリ))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苗は、病害も見られず生育良好。 <p>(福岡県農林業総合試験場 5月2日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 九州北部地方の3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ヒノヒカリ」「夢つくし」及び「元氣つくし」を中心とする品種構成であるが、「元氣つくし」が増加傾向となっている。県では「実りつくし」の拡大を推奨している。
熊 本		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 九州北部地方の3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ヒノヒカリ」「森のくまさん」及び「コシヒカリ」を中心とする品種構成である。「くまさんの隣き」はリーディング品種として取扱いが年々拡大している。
宮 崎	<p>【作物の生育状況(4月中旬)】</p> <p>(生育)</p> <p>早期水稲は活着期。(宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 4月26日)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 九州南部地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 九州南部地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」及び「ヒノヒカリ」を中心とする品種構成に大きな変化はない。「み系358」への作付誘導が進められている。
鹿 児 島		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月20日～6月19日】 九州南部地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 九州南部地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・早期栽培は「コシヒカリ」、普通栽培は「ヒノヒカリ」を中心とする品種構成である。早期栽培では、収量水準の高い「なつほのか」への移行が急速に進んでいる。

注1：国及び地方自治体、出先機関等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め。
注2：令和5年5月23日 15時時点での取り纏め。

引用資料:

農作物の生育状況 5月15日現在(北海道農政部 5月19日)、
5月15日現在田植進捗状況(青森県「攻めの農林水産業」推進本部 5月16日)、
田植の進捗状況(5月18日現在概況速報)について(岩手県農業普及技術課農業革新支援担当 5月19日)、
生育状況報告(秋田県ホームページ「こまちチャンネル」<http://www.e-komachi.jp/> 5月23日閲覧)、
令和5年度水稲の田植状況について(5月15日現在)(宮城県みやぎ米推進課生産販売班 5月16日)、
酒田・飽海米づくり情報第3号(山形県庄内総合支庁酒田農業技術普及課 5月15日)、
主要な農作物の生育情報令和5年度第2号(福島県農林水産部農業振興課)、
水稲の生育と当面の対策第1報(千葉県農林水産部 5月23日)、
令和5年度水稲の生育状況と今後の対策(水稲生育診断技術確立調査-1号)(石川県農林総合研究センター 5月19日)、
病害虫発生予察情報について(高知県病害虫防除所 5月2日)、
福岡県の主な農産物の生産状況令和5年4月14日現在(専技情報より抜粋)(福岡県農林業総合試験場 5月2日)、
令和5年度病害虫発生予報第1号(宮崎県病害虫防除所・肥料検査センター 4月26日)、

北海道地方こう1か月の天候の見通し(5月18日札幌管区气象台)、東北地方こう1か月の天候の見通し(5月18日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう1か月の天候の見通し(5月18日気象庁)
北陸地方こう1か月の天候の見通し(5月18日新潟地方气象台)、近畿地方こう1か月の天候の見通し(5月18日大阪管区气象台)、中国地方こう1か月の天候の見通し(5月18日広島地方气象台)
四国地方こう1か月の天候の見通し(5月18日高松地方气象台)、九州北部地方こう1か月の天候の見通し(5月18日福岡管区气象台)、九州南部・奄美地方こう1か月の天候の見通し(5月18日鹿児島地方气象台)、

北海道地方こう3か月の天候の見通し(4月25日札幌管区气象台)、東北地方こう3か月の天候の見通し(4月25日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう3か月の天候の見通し(4月25日気象庁)
北陸地方こう3か月の天候の見通し(4月25日新潟地方气象台)、近畿地方こう3か月の天候の見通し(4月25日大阪管区气象台)、中国地方こう3か月の天候の見通し(4月25日広島地方气象台)
四国地方こう3か月の天候の見通し(4月25日高松地方气象台)、九州北部地方こう3か月の天候の見通し(4月25日福岡管区气象台)、九州南部・奄美地方こう3か月の天候の見通し(4月25日鹿児島地方气象台)、

令和5年度水稲の10a当たり平年収量に係る生産事情(都道府県別)(農林水産省 3月15日)